

## 今後の新ビジョン検討の進め方

2021.4.19 ビジョン課

## 1 趣旨

現在、2050年の兵庫の未来を展望する新しい将来ビジョンの検討を進めている。

県全体の骨太な将来像を示す新全県ビジョンについては、若手有識者を中心とする将来構想研究会で議論を重ねてきた。その成果を取りまとめたものが「将来構想試案」である。

また、地域ごとの将来像と行動目標を示す新地域ビジョンについては、各地域の新地域ビジョン検討委員会を中心に、県民との意見交換を重ねながら検討を進めている。

全県、地域を合わせた新ビジョンの2021年度内策定をめざし、今後、将来構想試案をもとに新全県ビジョンの検討を進めると共に、新地域ビジョンの検討を本格化させる。

## 2 今後の検討の進め方

## (1) 新全県ビジョン

## ①長期ビジョン審議会【2020～21年度】

- ・知事の諮問を受け、新全県ビジョンの策定に関する重要事項を審議（委員34名）
- ・別途設置する委員会での検討を踏まえて、新全県ビジョン案を答申（本年中日途）

2020年 7月	知事の諮問を受け、新ビジョンの策定方針を審議
2021年 2月	将来構想試案の報告を受け、新全県ビジョンの方向性を審議 (別途設置する委員会へ詳細検討を付託)
秋	新全県ビジョン骨子案審議
年内	新全県ビジョン本体案審議（審議結果を踏まえて年内に答申）

## ②新ビジョン企画委員会【2021年度】

- ・長期ビジョン審議会のもと、新全県ビジョン案を作成（委員11名）
- ・2021年秋までに骨子案、年内に本体案を作成（会議は計4回程度を予定）

〔委員一覧〕

氏名	役職
阿部 真大	甲南大学文学部教授
石川 路子	甲南大学経済学部教授
大平 和弘	兵庫県立大学自然・環境科学研究所講師
織田澤 利守	神戸大学大学院工学研究科教授
坂本 賢志	(株)アシックス 事業推進統括部 インキュベーション部 IoTインキュベーションチーム マネージャー
笹嶋 宗彦	兵庫県立大学社会情報科学部准教授
永田 夏来	兵庫教育大学大学院学校教育研究科准教授
中塚 雅也	神戸大学大学院農学研究科教授
野津 直樹	芸術文化観光専門職大学講師
松永 桂子	大阪市立大学大学院経営学研究科准教授
丸尾 智実	神戸市看護大学看護学部准教授

## 参考：将来構想研究会【2019～20年度】

- ・人口動態、社会潮流など新ビジョンの策定に向けた基礎的研究を実施（委員9名）
- ・計14回の会議を経て、新全県ビジョン検討の素材となる将来構想試案を取りまとめ

## (2) 新地域ビジョン

### ①新地域ビジョン検討委員会【2020～21年度】

- ・新地域ビジョンの策定主体として策定単位（9地域）毎に設置（各地域15名程度）
- ・すべての地域で地域の資源や課題の把握段階から、方向性の検討段階へ進みつつある。

### ②地域デザイン会議【2020年度】

- ・住民有志が討議を重ねて将来の地域デザインを描くワークショップを地域別に開催
- ・新地域ビジョンの検討の素材となる地域デザイン案を取りまとめ

## (3) 県民との意見交換

「参画と協働」により新ビジョンの策定を進めるため、パブリック・コメント手続きに加えて、様々な形で県民との意見交換を実施

### ①意見交換会の開催【2020～21年度】

直接対面（オフライン）を基本に実施する。状況により難しい場合であっても、ビデオ会議ツールの活用（オンライン）によりできる限り実施する。

#### ア) ビジョンを語る会

- ・地域の様々な団体や有志グループと地域の課題や将来像について車座形式で対話

- ・これまで計76回、約1,800人と意見交換を行い、新ビジョンで重視すべき視点を抽出
- ・今後は地域デザイン案や将来構想試案を用いてめざすべき地域像の意見交換を実施（現在実施中のビジョンを語る会）

##### ①将来構想試案に関するグループインタビュー

新地域ビジョンの検討に関わっている地域のキーパーソンとの語る会（計4回）

（各地域の地域ビジョン委員会委員長、同OB、新地域ビジョン検討委員会委員長、地域デザイン会議主要メンバー等が参加）

##### ②将来構想試案に関するフォーカスグループ・キックオフミーティング

試案の6本柱ごとの県民有志との語る会（計6回）※オンラインで意見交換を継続

#### イ) ビジョン出前講座

- ・若者がグループワーク形式で兵庫の未来を考える出前講座を高校、大学等で実施

- ・2020年度は計6回（出石高、県大付属高、村岡高、洲本実業高、淡路高、川西明峰高）
- ・新型コロナウイルス感染症の状況を見極めつつ、できる限り実施する方向で調整

#### ウ) 地域未来フォーラム

- ・新ビジョンの方向性をテーマにワークショップや意見交換を実施

- ・2021年春に10地域で開催（2～3月に5地域で開催。残る地域は調整中）
- ・2021年度後半にも、新ビジョンへの参画の輪を広げる観点から9～10地域で開催

### ②オンラインの活用【2020～21年度】

- ・県HPに加え、SNS（Facebook）も活用して新ビジョン検討の進捗状況を発信・共有
- ・参画の輪を広げる新たな意見交換の手法としてオンラインツール（Decidim）を導入

- ・直接対面で意見交換が難しい場合の代替手段、あるいは対面での意見交換後も意見交換を続ける手段として、オープンな環境で参加者相互の意見交換ができる場とする
- ・対面以外のチャンネルを設けることで新たな層の掘り起こしにもつながることを期待
- ・氏名等は登録するが、公開ページ上はニックネームでやり取りできる仕様とする

### ③県民意識調査の実施

- ・ 県民5,000名を対象に「兵庫の未来を考える」県民意識調査を実施【2020年度】
- ・ 県民モニターを対象に将来構想試案に関する臨時アンケート調査を実施【2021年度】

### ④ヒアリング調査の実施【2020～21年度】

- ・ 地域のキーパーソン、先進的な活動をしている事業者等の聴き取り調査を実施

## 3 スケジュール（大まかな流れ）

